

杉並農人

Suginami Nōjin

第7号



野田園芸

杉並は農家が素敵だ。

杉並には、地域の人たちとの「ふれあい」を大切にする農業者がいます。

学校給食に新鮮な地元野菜を届けて子供たちの「食育」に一役買い、

収穫体験などを行って都市農業の「今」を伝えています。

農産物直売所や即売会では、自慢の品を威勢良く販売する声を響かせています。

杉並区の農地面積は、23区内で5番目の広さとなります。

都会でがんばる杉並の農業者を“杉並農人”と呼び、紹介してまいります。

杉並区の農業 DATA

・農家戸数：142戸	※平成29年4月現在
・農地面積：44.11 ^{ヘクタール} (441,100㎡)	※平成29年4月現在 ※農地のある区部11区で5番目の農地面積 ※野菜・果樹の他、植木・切り花等の栽培も多い
・野菜の生産量ベスト3 (平成27年度)	1位 トマト …… 90トン(90,000kg) 2位 ダイコン …… 84トン(84,000kg) 3位 ナス …… 79トン(79,000kg)
・果物の生産量ベスト3 (平成27年度)	1位 柿 …… 11トン(11,000kg) 2位 キウイフルーツ 5トン(5,000kg) 2位 栗 …… 5トン(5,000kg)

誰も見たことのない、 新しいクリスマスローズを求めて

クリスマスローズの 先駆者として

井草八幡宮からほど近い住宅街の中に、クリスマスローズの生産・販売で全国的に知られる野田園芸のハウスがある。花の少ない1月から3月にかけて美しく咲くクリスマスローズは、冬を代表する草花として近年では愛好者も多い。栽培の中心を担うのは、野田一郎さん。その父・卯一郎さんは、平成10年頃から本格的にこの花を育て普及してきた、日本における草分け的存在だ。

「祖父の代までは野菜農家でしたが、昭和30年代に父が花卉栽培を始めまし

た。クリスマスローズを手がける前は椿やサザンカ、キクを中心に出荷していて、今では生産の約7割がクリスマスローズです」と野田さん。良質な品種を求めて、近畿・中国地方からも業者が買い付けに訪れるという。12月～3月は個人の愛好家向けに直売を行い、毎年楽しみにしているファンも多いそうだ。

「クリスマスローズと言っても多種多様。原産地のヨーロッパでは正式名称の『ヘレボルス』と呼ばれ、育種家が原種を交配させて様々な花を生み出してきました。日本では地味な色の植物というイメージがありますが、シックな色から鮮や

かな色まで、形状も一重、二重、八重とバリエーションが豊か」。最近人気があるのは花卉の多い八重咲きだそうだが、「でも私は清楚な白色系の一重の花が好きかな」と話す野田さん。他にも独特の爽やかな香りを持つ品種もあり、ハウスを眺めているだけでも全ての花に異なる表情があることがよくわかる。

ハッとするような 美しさが生まれる瞬間

「花を作る家に生まれたので、自然にその道を選びました」と語る野田さんは、東京農業大学農学科に進学して園芸を



野田 一郎

昭和34年生まれ。東京農業大学卒業後、海外での農業研修等を経て25歳で就農。日本におけるクリスマスローズの先駆者である父・卯一郎氏とともに20年以上にわたり育種・販売に取り組む。現在は約60㍍（約6,000㎡）の農地でハウス22棟を経営。埼玉県、山梨県にも農地とハウスを保有。クリスマスローズの他にオリーブ、ブルーベリーなどの栽培を手掛け、花卉等の卸売業も営む。平成23年度より井草園芸研究会会長。

直売所／杉並区今川4-20-12

※12月～3月の土・日・祝、9時～16時、個人向けにクリスマスローズを販売

※毎年、詳細な販売時期は公式サイトで案内
<http://www.nodaengei.com>



1. 小さなクリスマスローズの苗が、一面に置かれた広々とした温室。品種や生育状況によって細かく仕分けされ、正確に管理されている。
2. 今年2月、池袋サンシャインシティで開催された「第16回クリスマスローズの世界展」。オリジナル交配の新花を展示した野田園芸のブースに、多くの愛好家が足を止めていた。

専攻。卒業後は、兵庫県宝塚市にある植木・盆栽の卸売業者に就職して流通を学んだのち、ニュージーランドで半年間の農場研修を経て、25歳で就農した。「父がクリスマスローズを始めたので、私もイギリス、ドイツ、オセアニアなど、海外の育種家を訪ねて新しい品種を探しました。日本では見たことのない鮮やかな色の花に出会って驚き、日本でも咲かせたいな、と思いましたね」。

この20年、野田さんは種子から交配試験を繰り返して、どんな花が咲くか正確なデータを取りながら育種し、日々新しい花を生み出す努力をしてきた。また、自然界なら播種（はしゅ）から花が咲くまで3年ほどかかるところを、暑い時期は山梨

県忍野村の農場に運んで低温で管理し育成を早め、1年で花がつくように育てるなど、栽培の工夫も欠かさない。栽培の魅力を聞くと、「毎年、約5万個の種子をまきます。人間の顔と同じで、クリスマスローズは一つも同じ花が無い。データからこんな花が咲くはずと予測しますが、時々ハッとするような美しさの新しい花が咲く。その瞬間は嬉しいですよ」と愛おしそうに話してくれた。

地域の緑化を支える 井草園芸研究会

現在、野田さんは、井草周辺地域の農業者でつくる「井草園芸研究会」の会長を務めている。「杉並区から委託を受け

て、研究会の仲間10名で協力しあい、区内の公共施設に植える花や木を供給しています」。野田園芸の敷地内には、メンバーから供給されたオリーブやナンテンの植木、パンジー、サルビア、ハーブ類などが準備されていた。同研究会は、区内の公園で花壇づくりを行うボランティアグループ「花咲かせ隊」の活動にもたくさんのお花を供給しており、杉並の身近な場所のみどりを支える存在だ。

「井草森公園で開かれる『花と緑の井草まつり』など、区内の即売会に出店していますから、来てくださいね」と、地域のリーダーとしてPRを忘れない野田さん。さりげない語り口に自然体の人柄がにじみ出た。

Check!

農の風景育成地区のご紹介

農の風景育成地区とは、都市の貴重な農地を保全し、農のある風景を維持していくために東京都が創設した制度です。杉並区では成田西ふれあい農業公園を中心とした荻窪1丁目・成田西2・3丁目の一部が指定されています。当地区では「地域住民の協力を得ながら屋敷林・農地の保全を支援することで、農の風景を将来へ継承していく地域を目指す」という目標を定め、屋敷林や農地を活用したイベント等を開催しています。

後世にのこしたい屋敷林



善福寺川



五日市街道の街路樹



成田西ふれあい農業公園



用水路跡



杉並のみどりと農を楽しむ小さな旅マップ

地域の方たちと一緒に作成した、農の風景育成地区とその周辺を紹介する散策マップを発行しました。成田西ふれあい農業公園のほか、区役所本庁舎みどり公園課で配布中です。



MARKET SCHEDULE 2018

杉並産の野菜を食べてみたいと思ったら!

直売所以外でも、即売会などで杉並産の野菜を買うことができます。ぜひ足を運んでみてください。



開催日	イベント名	場所	販売農産物	問合せ先
毎週水曜	杉並中野支店展示即売会	杉並会館入口前(※) (上荻 3-29-5)	野菜・草花	JA 杉並中野支店 TEL.03-3399-8983
毎月第3土曜	座の市	座・高円寺 (高円寺北 2-1-2)	野菜	座・高円寺 TEL.03-3223-7500
4月6日(金)	春の草花・植木・野菜等即売会	区役所庁舎前広場 (阿佐谷南 1-15-1)	野菜・草花・植木	産業振興センター都市農業係 TEL.03-5347-9136
5月3日・4日・5日	大宮八幡若葉祭り・植木市	大宮八幡宮 (大宮 2-3-1)	野菜・草花・植木	大宮八幡宮 TEL.03-3311-0105
5月19日(土)	花と緑の井草祭り	井草の森公園 (井草 4-12-1)	野菜・草花	東京商工会議所杉並支部 TEL.03-3220-1211
6月3日(日)	セシオン杉並まつり	セシオン杉並 (梅里 1-22-32)	野菜・草花	JA 杉並グリーンセンター TEL.03-5349-8791
6月中旬 7月上旬	杉並中野生産部会即売会	区役所庁舎前広場 (阿佐谷南 1-15-1)	野菜・草花	JA 杉並グリーンセンター TEL.03-5349-8791
7月上旬(日)	長泉寺ほおずき市	長泉寺 (上高井戸 1-18-11)	野菜・草花	長泉寺 TEL.03-3304-9825
7月中旬	グリーンクラブ夏の即売会	区役所庁舎前広場 (阿佐谷南 1-15-1)	野菜・草花	産業振興センター都市農業係 TEL.03-5347-9136
7月中旬	はじっこまつり	和田公園 (和田 2-1-11)	野菜	JA 杉並グリーンセンター TEL.03-5349-8791
7月6日(金)	城西生産部会夏季即売会	区役所庁舎前広場 (阿佐谷南 1-15-1)	野菜・草花	JA 杉並グリーンセンター TEL.03-5349-8791
7月下旬(日)	障害者福祉会館夏まつり	杉並障害者福祉会館 (高井戸東 4-10-5)	野菜・草花	産業振興センター都市農業係 TEL.03-5347-9136
7月下旬(土日)	荻窪マルシェ	ルミネ荻窪 2F ペDESTリアンデッキ (上荻 1-7-1)	野菜・加工品	JA 杉並グリーンセンター TEL.03-5349-8791
7月下旬(土日)	永福和泉地域区民センターまつり	永福和泉 地域区民センター (和泉 3-8-18)	野菜	永福和泉地域 区民センター協議会 TEL.03-5300-9412

この他、詳細未決定の即売会がありますので、随時、「広報すぎなみ」又は直前の即売会等でご確認ください。
※平成30年7月以降、JA杉並中野支店(桃井2-3-4)に変更



杉並農人 第7号

平成30年3月

企画：杉並区

制作：NPO 法人チューニング・フォー・ザ・フューチャー

協力：杉並区農業者（JA 東京中央城西生産部会、JA 東京中央城西地区青壮年部、JA 東京中央杉並中野生産部会、JA 東京中央杉並中野地区青壮年部、柿木園芸研究会、井草園芸研究会、高井戸花卉研究会、杉並区グリーンクラブ）、JA 東京中央、杉並区民の皆さん

◎お問い合わせ

杉並区産業振興センター都市農業係 〒167-0043 杉並区上荻一丁目 2-1 インテグラルタワー2F TEL：03-5347-9136

参考：杉並区発行「ふれあい農業すぎなみ 農産物直販マップ 2017」

※杉並区 HP でも公開しています。「直販マップ」で検索してみてください。